

會

務

土木學會誌 第十七卷第十一號 昭和六年十一月

- 昭和六年九月十七日役員會を開く。那波會長、古市、中川兩前會長、眞島、前川兩副會長、井上前副會長、池田、木津、田井、谷口、平井の各常議員、黑河内編輯委員長、丹治、牧野兩主事出席、那波會長議長席に着き丹治主事より一般會務の報告あり終て左記事項を決議せり。
- △十月初旬開催すべき講演會には講演を會員藤井眞透君に依頼すること。
- △十月中旬座談會を開催することとし會員中原壽一郎君に話題其の他を依頼すること。
- △中山秀三郎君より本會用語調査會委員長並に日本工學會用語統一調査會委員（本會選出）辭任申出の件は用語調査會委員長は留任を願ひ日本工學會用語統一調査委員のみ申出の通りとし其の補缺として會員田中豊君を推薦すること。
- △フアンドールン氏銅像建設に關し内務省土木局より申越の件は東京電燈株式會社に移牒すること。
- △鐵筋コンクリート標準示方書は會誌九月號を以て發表すること但し爾後の印刷部數其の他は次回迄研究のこと。
- △土木建築士法案に關する件は其の報告を承認すること。
其の他會務に關する事項。
- 昭和六年九月十八日麴町區丸ノ内海上ビル内中央亭に於て土木建築士法案調査委員會第一回委員總會を開き那波會長外委員三十四名出席す。
- 同年九月二十五日土木建築士法案調査委員會第一回特別委員會を開き那波會長外十二名出席す。尙八田嘉明君を特別委員長に推薦す。
- 同年十月一日土木學會誌第十七卷第九號發行成規の手續を了し十月二日之れを一般會員に配付せり。
- 同年同月七日午後五時より麴町區丸ノ内東京海上ビル新館講堂に於て講演會を開催し下記講演ありたり出席者百八名。講演終了後同所に於て有志晚餐會を開き三十一名の出席者ありたり。
- 輓近に於ける歐米諸國の道路に就て
- 會員 内務技師 藤井眞透君
- 會員久保田敬一君今回鐵道次官に就任せられたるに付十月九日麴町區丸ノ内帝國鐵道協會に於て本會々員有志會合し祝賀會を開催せり。列席者那波會長、古市前會長外七十五名。
- 元本會々長仙石貢君重體の報に接し十月十日本會を代表し那波會長（代理）見舞に赴きたり。

○和蘭土木技師「コルネリス・ヨハンネス・ファン・ドールン」氏の銅像竣功し猪苗代湖畔に於て其の除幕式を舉行せらる。本會より那波會長列席し下記祝辭を呈せり。

祝 辭

和蘭土木技師「コルネリス・ヨハンネス・ファン・ドールン」氏ノ鑄像今ヤ竣功シ本日ノ佳辰ヲトシテ除幕ノ式典ヲ舉行セラルルニ當リ不肖亦此盛典ニ列スルノ光榮ヲ擔フ、欣幸何物カ之ニ如カム。

顧ルニ「ファン・ドールン」氏ハ明治五年吾政府ノ招聘ニ應シテ來朝シ爾來九箇年間利根、信濃及淀ノ各河川ノ改修並ニ仙臺、大阪兩港ノ築港其他各般ノ土木治水事業ニ關シテ計畫、設計並ニ施工ノ衝ニ當リ拮据黽勉身ヲ以テ之ガ達成ニ努メラレタルノミナラズ、當時我國ノ文化尙幼稚ニシテ科學的知識未ダ普及セズ制度文物亦備ラザリシニ際シテ國民ノ指導、文物ノ開發ニ貢獻セラレタル所少カラザルモノアリ、就中安積疏水ノ設計ニ當リテ猪苗代湖ヨリ流出スル日橋川ノ水量殆ド一定セルヲ見將來必ズヤ之カ利用アルベキヲ看破シ永ク其ノ水位ノ觀測記錄ヲ行フベキヲ命ジ遂ニ今日ノ猪苗代大電源ノ端緒ヲ啓キタルガ如キハ我國文化ノ進展ニ絶大ノ貢獻ヲ爲セルモノニシテ爲ニ明治十三年氏ノ歸國ニ際シテハ特ニ勳四等ニ叙セラレ旭日小綬章ヲ賜ハレリ、我等ハ今日我國電氣事業ノ發達ヲ思フ毎ニ深ク氏ノ炯眼ニ敬服スルト同時ニ愈々氏ノ功績ヲ永ク讚嘆セントスルノ情ヲ禁ジ得ザルモノアリ偶々我工學界ノ耆宿工學博士仙石貢君ハ特ニ氏ノ遺業ヲ追慕セラルルコト久シク其遺德ヲ永遠ニ記念セムコトヲ企テ嚮ニ東京電燈株式會社ニ謀リ共ニ資ヲ釀メテ氏ノ銅像ヲ猪苗代湖畔ニ建立スルノ舉ヲ定メタリ、「ファン・ドールン」氏モ亦知己ヲ得タルモノト云フベク誠ニ斯界ニ於ケル一大美舉ト謂ハサルヘカラス我土木學會ハ夙ニ衷心ヨリ此舉ニ贊同シ其完成ノ日ヲ鶴首シテ待チタリシガ今ヤ工全ク成リ「ファン・ドールン」氏ト因縁甚ダ深キ猪苗代湖畔ニ氏ノ英姿ヲ永遠ニ瞻仰スルヲ得ルニ至リタルハ我等ノ欣快ニ堪ヘザル所ナリ「ファン・ドールン」氏其ノ家郷「アムステルダム」ニ逝イテヨリ茲ニ二十有五星霜ナルモ氏ノ功績ハ愈々炳焉トシテ千古ニ輝クモノト云フベシ聊カ蕪辭ヲ陳ベ以テ祝辭ニ代ユ。

土木學會會長 那 波 光 雄

○十月十四日午後五時より麴町區丸ノ内海上ビル内中央亭に於て「軌近に於ける獨逸構造界に就て」の座談會を開きたり。

○十月十五日事務所に於て編輯委員會を開催し黒河内委員長、田中、井上、岡田、三浦、藤井、山口、高橋の各委員菊池囑託出席、會誌編輯上に關し協議を爲せり。

○昭和六年九月十六日以降十月十五日迄に於て入會の手續を了し名簿に登録したるもの下記の通り。

會 員

○井下勝藏君 泉谷平次郎君 ○内田武三君 ○鎌田亮君
 ○近藤幸夫君 ○鈴木祥六郎君 應部屋福平君 ○前田英一君
 ○松本三三夫君

准 員

○坂元久太郎君 ○桐谷一男君 犬飼豊三君 高津俊久君
 山口佐一郎君 ○山田精一君

學 生 員

有坂誠喜君 大原朝三君 紙谷齊治君 土田恂一君
 ○下記諸君は退會せられたり

會 員

林紀彦君 山口申七君

准 員

上田利治君 上原二郎君 奥田宗一君 兼岩傳一君
 國富由太君 兒玉實君 小林茂君 五島寛君
 佐藤憲治君 下村善三郎君 杉山雄次郎君 末永穆君
 谷口成三君 野崎與五郎君 曳地淳成君 藤井清君
 堀越泰藏君 味埜稔君 村尾伴一君 山田徳藏君

學 生 員

重定昇君

○昭和六年九月十五日以降十月十五日迄に於て寄贈又は交換を受けたる雜誌其他下記の通り。

セメント界彙報	第267號	1冊	セメント界彙報發行所
内外工業時報	9月號	1冊	最新工學普及會
土木建築資料通信	第233號	1冊	土木建築資料通信社
鐵道技術	第5卷第9號	1冊	鐵道技術社
電氣學會雜誌	第51卷第9冊	1冊	電氣學會
動力	第13號	1冊	日本動力協會
ポルトランドセメント化學分析方法		1冊	日本ポルトランドセメント業技術會

建築雜誌	第549號	1冊	建 築 學 會
工 人	第119號	1冊	日 本 工 人 俱 樂 部
帝國鐵道協會々報	第9號	1冊	帝 國 鐵 道 協 會
土木建築資料通信	第233號	1冊	土 木 建 築 資 料 通 信 社
日本鑛業會誌	第557號	1冊	日 本 鑛 業 會
衛生工業協會誌	第9號	1冊	衛 生 工 業 協 會
東京土木建築業組合報	第9號	1冊	東 京 土 木 建 築 組 合
鐵と鋼	第9號	1冊	日 本 鐵 鋼 協 會
日立評論	第9號	1冊	日 立 評 論 社
業務研究資料	第19卷第35號及第36號	2冊	鐵 道 大 臣 官 房 研 究 所
造船協會雜誌	第114號	1冊	造 船 協 會
電氣雜誌	第1年第4號	1冊	電 氣 雜 誌 社
工學彙報	第6卷第3號	1冊	九 州 帝 國 大 學 工 學 部
三菱電機	第7卷第9號	1冊	三 菱 電 機 株 式 會 社
機械學會誌	第34卷第174號	1冊	機 械 學 會
東京工業會誌	第33卷第10號	1冊	東 京 工 業 會
セメント界彙報	第268號	1冊	セ メ ン ト 同 業 會
滿洲技術協會誌	第8卷第45號	1冊	滿 洲 技 術 協 會
工學部紀要	第6卷第3號	1冊	京 都 帝 國 大 學

元本會々長會員工學博士仙石貢君は昭和六年十月三十日薨去せられたり。本會は弔詞並生花を靈前に呈し哀悼の意を表したり。

准員武條政太君は昭和六年九月四日、同佐藤聰壽君は十月二十六日逝去せられたり。本會は謹んで哀悼の意を表す。